

公衆無線インターネットで広げる京都のしつらえ空間 — 新産業創造を目指して —

京都研究会は今年で4回目を迎えます。当研究会ではこれまで、情報・ベンチャー・NPOを切り口に地域の自立と自律に不可欠な社会システムのデザイン、21世紀のコミュニティ・ビジネスモデルについて議論してまいりました。

去年の研究会の成果として、公衆無線インターネット網を京都の街中に張り巡らすことを目的とした「みあこネット」プロジェクトの立ち上げが挙げられます。最初は10程度の無線インターネット基地局による小規模なプロジェクトを想定していましたが、今では基地局数が150局を超え、世界最大規模のIPv6の実験フィールドとして、またNPOによる情報基盤インフラ整備事業として全国的に注目されています。「みあこネット」が急速に拡大した理由は、地域コミュニティ密着型であること、多額の投資を必要としないNPO型のプロジェクトであることが評価され、次々に賛同者を得られたためと考えています。

しかし、このプロジェクトを通じて実現しようとするライフスタイルが他地域でも受け入れられ、さらなる広がりを見せるのか、継続的にコミュニティへサービスを提供していくためにはどのようにするべきか、など不明な点も多く、誰もが参加できる実践的な実験の場、オープンプラットフォームとしての「みあこネット」プロジェクト活動はこれからが本番ともいえます。

9月28日には、コミュニティ・フォーラム『公衆無線インターネットとコミュニティ・ビジネスの可能性を探る』を開催し、地域コミュニティの情報化、情報化時代のコミュニティ・ビジネスについて、現状と課題、可能性に関して活発な議論を行いました。

12月6日の研究会ではさらに踏み込んで、学問的・大局的な見地や取り組みの現場の視点から、今後「みあこネット」オープンプラットフォームが進むべき方向性について徹底的に議論する予定です。

※会場の地図は裏面にあります。

■研究会(13:00-17:30) ※受付は12:00~開始いたします

■場所: 月桂冠 昭和蔵 (京都市伏見区片原町300番地) TEL075(623)2001(月桂冠本社・総務部) <http://www.gekkeikan.co.jp/>

●ご挨拶 今井 賢一氏(スタンフォード日本センター理事)

セッション1

『e社会の未来展望 - デジタルの1000年が始まる』

中村 伊知哉氏(スタンフォード日本センター研究部門所長)

セッション2

『情報技術による新しいライフスタイル提案』

●コーディネータ: 今川 拓郎氏(大阪大学大学院国際公共政策研究科助教授)

「地域主権 地方での情報化の取り組み 札幌のライフスタイル」

……辰巳 治之氏(札幌医科大学・医学部教授)

「これからのキラアアプリケーションは真のIP電話だ」

……藤川 賢治氏(京都大学大学院情報学研究所知能情報応用論分野助手)

「みあこネットで広げるアクセスホットラインサービス」

……高木 治夫氏(SCCJ代表理事)

■名刺交換会 (月桂冠のご好意で利き酒ができます)

セッション3

『持続可能なコミュニティを追求する』

●コーディネータ: 新川 達郎氏(同志社大学大学院総合政策科学研究科教授)

「ブロードバンド時代の制度設計」

……池田 信夫氏(経済産業研究所上席研究員)

「企業とネットコミュニティの新しい関係」

……佐々木 裕一氏((株)NTTデータ経営研究所チーフコンサルタント)

■夜 塾(19:30-22:00)

夜 塾 (ミニトークと分科会) ※研究会会場~夜塾会場の移動は、運営側で車を手配いたします。

知力、体力の続く方は朝までトーク!! これで「みあこネット」が生まれました。

■場所: ホテル秀峰閣(京都市東山区五条大橋東2-1) TEL 075(531)2233(代) <http://www.e-hatago.com/>

●ミニトーク 『これからのビジネスを考える』

國領 二郎氏(慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授)

●夜塾テーマ 「社会システムデザイン」、「みあこネットビジネス・モデル」、「情報技術活用」

アクセス・ホットライン・サービス体験ツアー

モーニング・ツアーは
伏見をモバイル闊歩します!

みあこネット・エリアの亀馬通商店街で無線インターネット体験をし、伏見景観整備地区の散策を楽しめます。

集合時刻: 10:30

集合場所: 亀馬通商店街亀馬館2F

(京都市伏見区塩屋町)

<http://www.joho-kyoto.or.jp/~ryoma/>

洛南・伏見は、京都・大阪・奈良をつなぐ歴史の要所として栄え、多くの酒蔵でも有名な土地です。亀馬通り商店街は、「低コストで気軽にインターネットを利用したい、地元の人や観光客が使えるように」と、12店舗が無線インターネット事業に参加を表明、みあこネットの基地局オーナーになりました。坂本龍馬ら明治維新の名士が定宿にしていた「寺田屋」もすぐそばにあり、幕末の雰囲気味わえるスポットです。亀馬グッズ販売のおみやげ屋では、年中無休でみあこアカウントを発行中。

現在、低コストでコンパクトな商店街のIT化をめざし、龍谷大学経済学部伊達浩恵助教授とゼミ生が商店街の活性化に取り組んでいます。